

「踏みしめて」第34号

～町の様子を皆様に伝えていきます～



亀澤 進

梅の木が芽吹き、すぎ花粉も舞いだし、少しずつ春になってきています。世間では確定申告の真っ最中。議会では新年度予算の審議が始まろうとしています。県内では新東名の開通を4月14日に迎え、色々な構想が飛び交っています。森町でも森・掛川インターチェンジ、遠州森町パーキングエリアの開設を同日に控え、新たな森町のスタートに夢を膨らませています。日本社会が行き詰まってきている中、どのような形で展開していくことが良いのか、しっかり議論して進めて参りたいと思います。

新東名高速道路開通に伴い インフラ整備を早急に！

平成24年4月14日午後3時開通の新東名高速道路は、東海地震に備えた関東関西を結ぶ防災用道路としての役割の他に、沿線地域にも大きな恩恵が期待されます。

下図点線の道路のように、森掛川インターから東名道のインターへのアクセス道路がしっかり整備されれば、物流、人の流れ、救急患者の総合病院へのアクセス等が飛躍的に向上するでしょう。特に、森掛川・袋井・掛川インターの三点間は、早期に整備する必要があると考えます。

平成26年当初には、森町PAへのスマートインターチェンジ開設も見込まれています。農免道路や周辺の道路整備が不可欠となると考えます。

地図を見ると、森町のインター周辺にはゴルフ場が集中しています。PRの仕方によっては、ゴルフ好きの観光客が遠方から押し寄せてくるかもしれませんね。



消防は森分署が対応 新東名

新東名の開通に伴い、消防の対応が決定しました。森掛川ICは、森町と掛川の境界にあることから、本道路上における火災・救急等の災害対応について掛川市と協議した結果、袋井消防本部（森分署）が管轄することとなりました。

上り線は、森掛川ICから島田金谷ICまで（17km）。下り線は、森掛川ICから浜松浜北ICまで（12km）を管轄します。

森分署の新たな体制は、現東名と同様に活動中の2次災害を防止するため、1名の安全管理要員を新たに配備し、新東名の救急事案へは救急車（3名）と支援車（1名）を出動させます。これにより、交代勤務のため森分署には2名の増員となり、総数は23名となります。

新東名への出動は、森分署が第1順位で出動しますが、分署管内の事案に出動中や新東名の災害が重複した場合は、袋井消防署、掛川市中央消防署西分署、浅羽分署の順で対応します。

袋井市森町広域行政組合 議会報告

平成24年度の袋井市森町広域行政組合会計予算は、27億3,700万円となっています。分担金及び負担金は、23億6,550万4千円で、うち森町分は4億8,569万4千円となります。

事業は、ゴミ処理施設（中遠クリーンセンター）、し尿処理施設（袋井衛生センター）、消防、火葬場となり、私たちの暮らしに欠かせない公共事業です。

分担金の約半分を占める事業が消防費で、10億3,770万4千円となります。うち森町分は2億3,950万2千円となります。以降平成23年中の「救急の概況」についてご報告します。

表1 市町別救急出動状況

	平成23年		平成22年		比較増減
	出動件数	構成比%	出動件数	構成比%	
袋井市	2,592	79.0	2,466	80.2	126
森町	662	20.1	590	19.2	72
東名	19	0.6	15	0.5	4
管轄外	9	0.3	4	0.1	5
合計	3,282	100.0	3,075	100.0	207

1 活動状況

平成23年1月1日から12月31日までの救急活動状況は、出動件数3,282件、搬送人員3,078人で、前年に比べ出動件数207件、搬送人員160人が増加しました。

このことは1日平均約9.0件で、約2時間40分に1回の割合で救急車が出動したことになります。

2 出動件数

事故種別で見ると、第1位「急病」、第2位「一般負傷」、以下「交通事故」、「その他」等の順となり、急病1,970件（60.1%）、一般負傷484件（14.7%）の両種別が、全体の74.7%を占めています。

3 搬送人員

搬送人員は第1位「急病」1,792人（58.2%）、第2位「一般負傷」457人（14.8%）となり、両種別で全体の73.0%を占めています。

また、収容先病（医）院状況では、「袋井病院、森町病院」を中心に管内の8病（医）院、2,603人（84.6%）、管外の病（医）院463人（15.0%）、その他ドクターヘリに12人（0.4%）を収容しま

表2 事故別救急出動状況

	出動件数 (支援)	救急件数	出動件数 構成比%	搬送人員		
				男	女	計
火災	11	2	0.3	1	1	2
自然災害	8	8	0.2	4	4	8
水難						
交通	417 (60)	369	12.7	243	203	446
労働災害	45 (10)	43	1.4	38	5	43
運動競技	22	21	0.7	18	3	21
一般負傷	484 (69)	455	14.7	241	216	457
加害	12 (2)	10	0.4	4	6	10
自損行為	28 (15)	19	0.9	8	11	19
急病	1,970 (522)	1,791	60.0	1,015	777	1,792
その他	285 (4)	280	8.7	156	124	280
合計	3,282 (682)	2,998	100.0	1,728	1,350	3,078

した。

このうち、高齢者（65歳以上）は、1,612人（52.4%）でした。